

# 愛知県イノベーションアクセラレート事業記録書籍化委託業務仕様書

## 1 目的

愛知県では、産業の競争力を維持・発展するために、スタートアップを起爆剤とする新たなイノベーション創出のエコシステム形成が喫緊の課題であると考え、2018年10月に「Aichi-Startup 戦略」を策定した。

イノベーションによる新たな産業創出に関する施策を効率よく行うためには、様々な分野における社会課題の把握や、潮流の分析を行うことが必要であり、2025年3月にフランスの経済学者である、ジャック・アタリ氏が本県のイノベーションアドバイザーとして就任した。2024年度から2025年度にかけては、同氏と大村知事による4回の対談と、同氏によるセミナーを1回実施し、愛知県のイノベーション施策に対するアドバイスや方針に対する提言をいただいた。

本業務では、5回の対談及びセミナーで得られた示唆を書籍化することにより後世に残すとともに、学校や公共施設等への無償配布を行うことで、若年層を含めた県民に広く知見を周知し、イノベーションへの関心を高めることを目指すものである。

## 2 委託期間

契約締結日から2025年11月30日まで

## 3 業務内容

アタリ氏及びアタリ氏事務所 (Attali Associates) 等 (以下、アタリ氏側) と連携して大村知事との間で実施した対談内容等をまとめ、書籍化を行い、県内各所に無償配布を行う。

### (1) 書籍の出版

#### ア 出版の内容

- ・大村知事とジャック・アタリ氏が2024年度及び2025年度に実施した4回の対談及び1回のセミナーの内容を中心に、同氏や大村知事、有識者などによる書籍の内容を補強する記事を掲載すること。
- ・※構成についてはイに記載のとおり。
- ・装丁のデザインを行うこと。
- ・使用する素材 (対談記録・写真・画像等) は県が提供するものを除き、委託業者が調達すること。
- ・必要に応じて、専門用語の注釈を記載すること。
- ・出版に使用するアウトライン化完全原稿を別途指定する日までにデータで納品すること。
- ・外国語の原稿の日本語への翻訳は、専門家によるネイティブチェックを実施すること。
- ・アタリ氏の論文や著書を翻訳したことのある専門家や、アタリ氏の論文や著書について言及したことのある大学教員などの専門家等に内容の監修を依頼すること。
- ・その他これらの作業に必要な取材・編集等書籍出版に関する全ての作業を行うこと。

#### イ 書籍の構成

- ・内容については、県と協議の上最終的に確定させるが、書籍の章、ページ数、内容は以下のとおりの想定とする。

章・仮題	想定ページ数	内容
1. はじめに	10 ページ	ジャック・アタリ氏による寄稿
2. 本書のねらい	10 ページ	大村知事による寄稿又はインタビュー
3. 本文	30 ページ	過去4回の対談及び1回のセミナーの内容全文
4. 終わりに	10 ページ	有識者による寄稿
5. 参考	20 ページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県及び近隣県を中心とした中部経済圏の概要（産業特性・歴史など）</li> <li>・県事業の紹介（イノベーション、スタートアップ戦略など）</li> <li>・STATION Ai、Tech GALA 等</li> </ul>

※合計 80 ページ程度

- ・第1章のジャック・アタリ氏による寄稿の執筆依頼については、同氏の事務所を通じて行うこと。アタリ氏側との連絡は英語又はフランス語を想定し、必要に応じて通訳を活用し、円滑なやり取りを行うこと。なお、書籍には日本語に翻訳した記事のみ掲載すること。
- ・第2章の記事作成に当たっては、大村知事へのインタビュー又は寄稿依頼を行うこと。
- ・第3章については、逐語の記録をベースとするが、より読みやすくするために、発言趣旨を変えない範囲での整理・補足は可能とする。
- ・第4章については、書籍の監修を依頼する専門家への寄稿を依頼すること。
- ・第5章については、受託者において取材を行い、原稿を作成すること。

#### ウ 書籍の規格等

- ・部数：3,000部
  - ・体裁：四六判
  - ・校正：文字校正2回程度・色校正1回以上
  - ・書体：Windows Microsoft Office 対応フォント
- ※他の規格については県と協議の上、詳細を決定する。

#### エ 書籍の成果物

PDF ファイル、書籍で使用したデータ（編集後のもの）、書籍の権利関係等一覧表が記載された電子媒体を1部納品すること。

#### (2) 書籍の配布

書籍を梱包し、梱包紙に住所・宛名を記載した上で、指定期間内に指定場所へ配送すること。最終的な配布先及び配布部数は協議の上決定するが、配布計画案は以下のとおり。

配布先	送付先数	部数	小計
県内大学	55校	3部	165部
県内高校	221校	3部	663部
県内中学校	434校	3部	1,302部
県内市町村	54市町村	3部	162部
県立及び市立図書館	95館	3部	285部
その他県関係部署・組織			423部
総計			3,000部

(3) その他

本業務目的に合致し、効果的と認められる取組を実施すること。

4 納品場所

本県及び本県が別途指定する場所に納品すること。

5 業務スケジュール (参考)

2026年	業務概要
6月	内容検討・確定、取材、原稿手配
7月	編集、組版、校正/校閲(1回目)・内容確認(アタリ氏、知事、寄稿者)
8月	最終校正・確認
9月	印刷・発送

6 その他

- (1) 業務実施に当たっては、県及びアタリ氏側を始め、関係者と十分な連携の上、実施すること。
- (2) 業務内容については、受託事業者が本仕様書及び企画提案書の内容を遵守することとし、業務の実施に当たっては、県と十分に協議すること。
- (3) 本事業により制作する一切の成果物等の権利は、全て県に帰属するものとする。
- (4) 事業の実施に当たって、写真等必要な素材の購入費用は契約金額に含めるものとする。
- (5) 事業の実施に当たり使用する図表やデータ、画像等の著作権・使用权等の権利については、県が指定するものを除き、受託者から権利保有者に対して使用許可等を得ること。なお、これらを怠ったことにより、著作権等の権利を侵害したときは、受託者はその一切の責任を負うこと。
- (6) 事業の実施に当たって、個人情報等の保護すべき情報を取り扱う場合は、その取扱いに万全の対策を講じること。
- (7) 受託者は、本事業に係る会計実地検査等が行われる場合は、協力すること。当該業務における打合せや会議等については、議事録を作成し、その都度、県に報告する。
- (8) 受託者は、本事業の遂行に当たり知り得た情報を、県の許可なく他に漏らしてはならない。(契約終了後も同様とする。)
- (9) その他、本仕様書に定めのない事項は、県と協議の上、決定するものとする。